

エコプラザで包丁研ぎ体験講座が開催され、蓮田市と白岡市から9人が参加しました。参加者たちは、講師のわたの説明に熱心に耳を傾け、分からないところは質問をしたりしながら、砥石を使った研ぎ技術を学びました。講座の終了後には、きれいに研がれた包丁を見て、うれしそうな様子が見られました。

初めて講座に参加した鈴木春美さんは、「以前からイベントのことは知っていました。家で包丁を研いだこともあるのですが、やり方が間違っているところもあり正しい包丁の研ぎ方を学ぶことができてよかったです。また機会があれば参加したいと思います」と笑顔で話してくれました。

8/15
エコプラザ

包丁を研ぐ



東京2020パラリンピック聖火フェスティバルが開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令により、公道での聖火リレーが中止となりました。その代わりに朝霞中央公園陸上競技場のトラックを走行し、聖火がつけられました。聖火リレーにランナーとして参加した山野井智子さんは、「地元蓮田を走行することは残念ながら叶いませんでしたが、会場に到着するとたくさんの方のスタッフのかたがたが迎えてくださいました。応援してくれる全ての人に感謝しながら、誰かの光になれるよう笑顔で走りました。いろいろな事にチャレンジすることで人生が豊かに彩られると思います。一生の思い出になりました」と話してくれました。

8/19
朝霞中央公園
陸上競技場

聖火をつなぐ



まちの風景



夏のボランティア体験&サマースクール2021（蓮田市社会福祉協議会主催）が花星こども園で開催されました。初日は高校生3人が参加し、3日間にわたり乳幼児の保育を行いました。クラスごとに高校生が1人ずつ同行し、元氣いっぱいの子どもたちといっしょにプール遊びや跳び箱、翌月に控えた運動会の練習を行いました。

参加した菅原菜弥さんは、「以前からボランティアに参加してみたいと思っていたところ、母園である花星こども園でボランティアを募集しているのを見て応募しました。ふだんは子どもと接する機会が無いので最初は緊張しましたが、子どもたちと過ごすうちに緊張がほぐれました。とても良い経験になりました」と笑顔で話してくれました。

8/18
花星こども園

夏のボランティア体験



西城・西新宿地区のかたがたによる青色防犯パトロールが行われました。パトロールは当番制で、毎月第2・4火曜日を実施しています。この活動は、青色回転灯を装備した車で黒浜西小学校区内を巡回し、特殊詐欺の注意喚起や児童・生徒の見守り、空き巣の注意喚起等のアナウンス・声かけを行うものです。道路をくまなく巡回し、異常がないか注意深く見守る姿は、力強く、頼もしさを感じました。

この日、巡回を担当した山名英之さん（写真右）、北村孝朗さん（同左）はこの活動が、住民のかたの防犯・防災意識の向上につながるべしと希望しています。この地域をさらに住みやすい場所にできるよう活動していきたいです」と話してくれました。

8/24
西新宿

地域の見守りパトロール

